

神田外語大学大学院 言語科学公開講座

読んで理解するとは — 第二言語読解研究の視点 —

日時：

2019年7月27日（土） 15:00～16:30

講演者：

堀場 裕紀江 氏(本学大学院教授)

会場：

神田外語大学2号館 2-201
(JR海浜幕張北口から徒歩15分)

参加費：

無料(事前申込不要)

使用言語：

日本語

対象：

言語研究、言語教育に関心をお持ちの方

概要：

私たちは日常生活の中で、新聞や広告、インターネット、本や雑誌、手紙やメールなど、書かれたり印刷されたりした言葉（文・テキスト）を読んで、新しい情報を得たり、他者と意思疎通したり、時間を楽しんだりしています。読むことは言語的・認知的な活動であり、同時に社会的・文化的な活動です。

では、母語以外の言語、すなわち、外国語や第二言語で書かれた文・テキストを読むということは、どういうことでしょうか。母語で書かれた文・テキストを読むことと比べて、どのような共通点と相違点があるのでしょうか。それは、だれが何を読むか、読む目的は何か、どの言語で読むか、等によって異なりますか。どのように異なりますか。

最近の第二言語読解研究の視点や、どのような研究成果が出ているのか、それをもとにどのような教育的示唆が導き出されるのかについてお話しします。皆さんの各々の現場でどう活かされるかについても一緒に考えましょう。

【ご来場の皆様へ】

この講演会でのビデオ録画やデジカメ撮影、および音声録音は禁止させて頂いております。

また講演中は、スマートフォン、携帯電話の電源はお切りください。ご協力をお願い致します。

Please refrain from photographing ,voice recording, video recording of projection screens and monitors, and using your cell phone during lecture.

